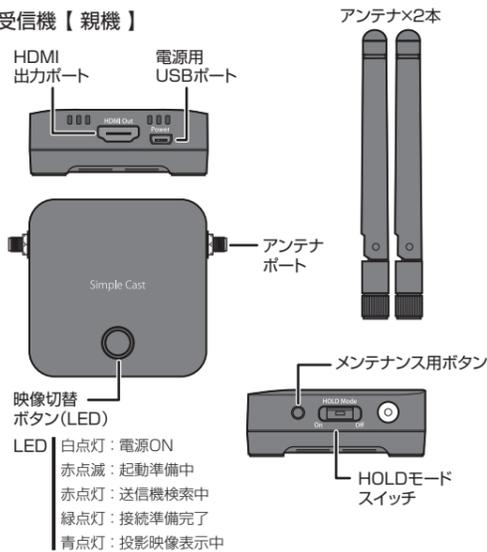
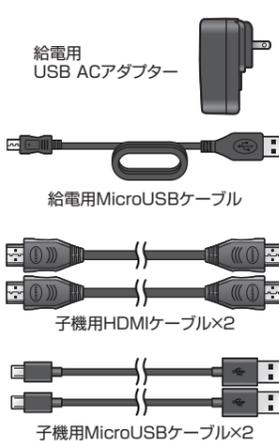
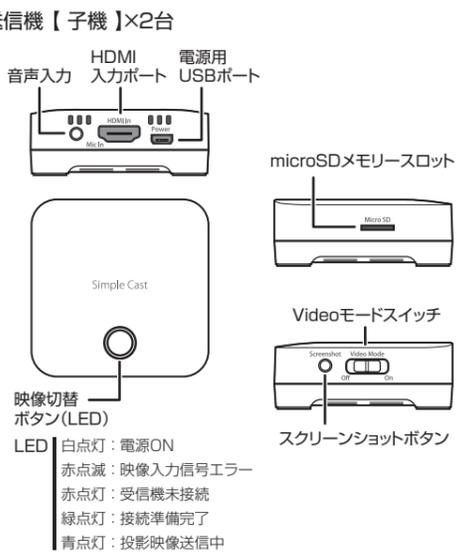


各部の名称と主な機能

受信機【親機】



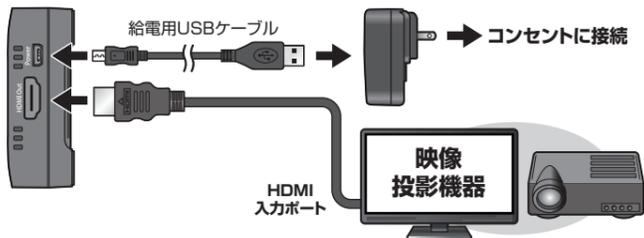
送信機【子機】×2台



機器の準備

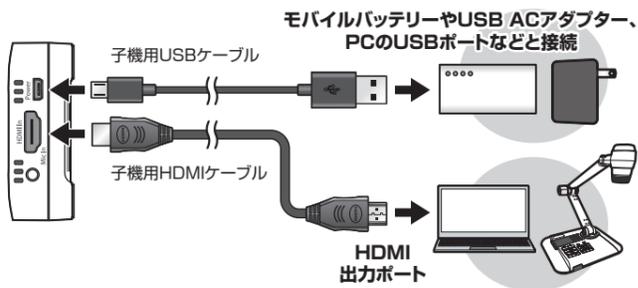
受信機【親機】の準備

- 受信機【親機】のアンテナポートにアンテナを取り付けます。
- 映像を投影する機器のHDMIケーブルを受信機【親機】に接続します。
- 給電用USBアダプターと給電用USBケーブルを使用して、受信機【親機】をコンセントに接続します。通電されると映像切替ボタンが「赤色」に点灯します。
- 子機と接続が完了すると、映像切替ボタンが「緑色」に点灯します。



送信機【子機】の準備

- 付属のUSBケーブルで、モバイルバッテリーなどUSB給電可能な機器と接続してください。通電されると映像切替ボタンが「赤色」に点灯します。
(※給電元は900mA以上の供給が可能なUSBポートを使用してください。)
- 付属のHDMIケーブルで、映像を出力する機器と送信機【子機】を接続してください。
- 受信機【親機】と接続が完了し、映像出力機器からの映像信号が送信機【子機】に入力されると、映像切替ボタンが「緑色」に点灯します。



映像を投影する／映像を切り替える／投影を一時停止する

映像を投影する

送信したい送信機【子機】のLEDが「緑色」に点灯している時に映像切替ボタンを押すと、送信機【子機】と受信機【親機】の映像切替ボタンが「青色」に点灯して映像が投影されます。

HINT LEDが赤色で点滅している場合
送信機【子機】のLEDが赤点滅の場合、映像入力信号に問題があります。映像出力機器の電源やケーブル接続等をご確認ください。

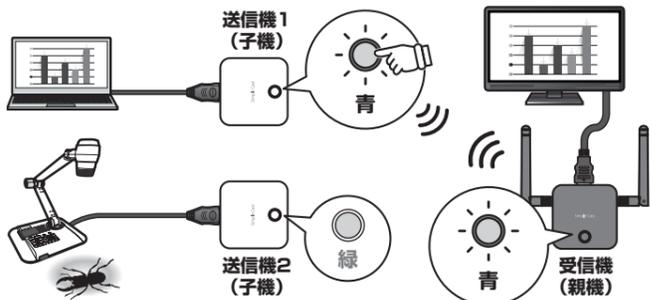
注意 投影中に送信機への映像信号(解像度等)を変更すると投影が中断されます。

映像を切り替える

映像を切り替える場合は、「緑色」に点灯している送信機【子機】の映像切替ボタンを押します。映像切替ボタンが「青色」に点灯して、映像が投影されます。HOLDモードがOFFの場合、一方の子機が投影中にもう一方の子機の映像切替ボタンを押すことで映像を切り替えられます。

投影を一時停止する

映像投影中の送信機【子機】の映像切替ボタンを押します。映像の受信待ち状態画面に戻ります。



HINT 映像を投影中に受信機【親機】の映像切替ボタンを押すと、画面左上に無線チャンネルや各モードの情報が表示され、もう一度押すと消えます。

親機のWiFi Channelを自動選択(Auto)から固定(3ch)に切り替える

親機の起動完了後(待ち受け画面が表示されている状態)に親機側面のメンテナンスボタンを押すと親機が再起動してWiFi Channelが3に固定されます。再度同じ操作を行うとAutoに戻ります。

スクリーンショットの撮影

本製品は、投影中の映像のスクリーンショットを撮影して送信機【子機】に取り付けたmicroSDカードに画像データとして保存することができます。

microSDカードの取り付け

送信機【子機】側面のmicroSDメモリースロットにmicroSDカードを取り付けてください。

注意 対応するmicroSDカードは128GBまでのmicroSD/SDHC/SDXCカードです。FATまたはexFATでフォーマット後ご使用ください。

スクリーンショットの撮影

映像を投影中に送信機【子機】側面の【Screenshot】を押してください。

注意 ・連続でスクリーンショットを撮影する際は撮影間隔を1秒以上あけてください。
・スクリーンショットはmicroSDメディアのDCIM ¥100MEDIAフォルダーにJPEG形式で保存されます。

待ち受け画面について

子機と親機が接続されている状態で、映像送信前や一時停止している場合は、待ち受け画面が表示されます。待ち受け画面では「送信側のボタンを押して映像を表示します」と表示され、画面左上に現在の稼働状況が表示されます。

映像を投影中に受信機【親機】の映像切替ボタンを押すと、待ち受け画面同様に画面左上に無線チャンネルや各モードの情報が表示されます。表示を消す場合は、再度映像切替ボタンを押します。

接続状況表示例

Device : Simple Cast - Rx
F/w Build : 2.30.20190214
WiFi Channel:Auto(1)
HOLD Mode:Off
STA#1: Simple Cast -Tx
-F/w Build:2.30a.20190214
-Status:Standby
-WiFi Signal: 75
STA#2: Simple Cast -Tx
-F/w Build:2.30a.20190214
-Status:Stop Stream
-WiFi Signal: 85



送信側のボタンを押して映像を表示します

送信機【子機】を追加する

1台の受信機【親機】へは最大4台の送信機【子機】を使用できます。別売の送信機【子機】を購入した際には、以下の手順でペアリングを行ってください。

ペアリングの手順

ペアリングは受信機【親機】と送信機【子機】を1:1で行います。必ず追加する送信機【子機】以外は電源をOFFにしておいてください。

- 受信機【親機】の電源をONにしてLEDが「赤点灯」になっているのをご確認ください。受信機【親機】をモニターに接続している場合は「送信機検索中・・・」の画面が表示されます。
- 次に、ペアリングを行いたい送信機【子機】の電源を入れてLEDが「赤点灯」になるまでお待ちください。
- 送信機と受信機の上にある[映像切替ボタン]を同時に押し続けたままにしてペアリングを開始してください。
- LEDが「緑点滅」になったらボタンを離してください。数秒でペアリングが完了しLEDが一度「青点灯」して再起動されます。
- 再起動後に受信機【親機】のLEDが「緑点灯」したらペアリング完了です。受信機【親機】をモニターに接続している場合は「送信機からの映像信号がありません。」または「送信側のボタンを押して映像を表示します」の待ち受け画面に切り替わります。

困ったときは？

? 投影中に音声や映像が途切れることがある。

送信機【子機】へ給電しているUSBポートから、供給電流の大きなUSB ACアダプター等に変更してみてください。

本製品付属のMicroUSBケーブル以外のケーブルを使用したり、USBケーブルの延長を行うと、ご使用のUSBポートによっては電力不足が発生することがあります。

? スクリーンショットの撮影日時がおかしい。

Windows PCと送信機【子機】をUSB接続してPC時刻と同期させることができます。弊社製品ページより時刻同期プログラムと手順を入手して時刻を再設定してください。

? 送信機【子機】の音声が出力されない。

送信機【子機】に3.5mmオーディオミニジャックにケーブルが接続されている場合、HDMIの音声は送信されません。

HDMIからの音声に切り替えるには、投影を一時停止して送信機【子機】から3.5mmオーディオミニケーブルを取り外してから、再度投影を行ってください。

仕様

	受信機【親機】	送信機【子機】
ネットワーク規格	IEEE802.11b/g/n (2.4GHz帯) / チャンネル: 1 ~ 13ch(自動)	
伝送速度	最大300Mbps (2T2R)	
無線セキュリティ	WPA2-PSK (AES128bit)	
映像音声圧縮方式	H.264 / MPEG-4 AVC	
HDMIポート	映像	出力用HDMI × 1 (HDCP対応) / 入力用HDMI × 1 (HDCP対応)
	音声	480i / 480p / 1080i / 720p / 1080p / LPCM (2ch)
アナログ音声入力	なし	3.5mmステレオミニピンジャック × 1 (※1)
SDカードスロット	microSDカードスロット × 1 メンテナンス用 (※使用しません)	microSDカードスロット × 1 スクリーンショット保存用 最大128GBまでのmicroSD / SDHC / SDXCカード
LED	白点灯	電源ON
	赤点滅	起動準備中
	赤点灯	映像入力信号エラー
	緑点灯	送信機検索中
	青点灯	接続準備完了
		投影映像送信中

	受信機【親機】	送信機【子機】
上部ボタン(映像切替ボタン)	情報表示/ペアリング	投影開始/一時停止/ペアリング
側面ボタン	メンテナンス用(※使用しません)	スクリーンショット
スライドスイッチ	HOLD Mode	Video Mode
	ON: 投影中の映像切替禁止 OFF: 投影中の映像切替可能	ON: ビデオモード(最大遅延1秒) OFF: プレゼンテーションモード(最大遅延0.2秒)
寸法	(W) 70 × (D) 70 × (H) 20mm (※受信機のアンテナ部含まず)	
重量	約115g	約95g
電源	MicroUSBケーブルからの給電	USB3.0など900mA以上の電流が供給可能なUSBポートを使用
	付属の給電用USBアダプターを使用	
動作環境	温度	0 ~ 45℃
	湿度	20 ~ 80% (※結露無き事)
保管環境	温度	-20 ~ 60℃
	湿度	5 ~ 93% (※結露無き事)
保証期間	1年	

※1: 音声は排他仕様になります。3.5mmステレオミニピンジャック使用時はHDMIからの音声は送信されません。

不意の映像切り替えを防ぐ (HOLDモードについて)

本製品には、投影中の映像の不意な切り替えを防止する「HOLDモード」を搭載しております。「HOLDモード」がオンになっている場合、送信機【子機】で映像切り替えボタンを押しても映像が切り替わりません。



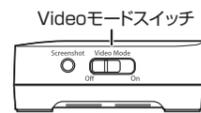
HOLDモードスイッチ

投影を終了し映像の受信待ち状態画面に戻ってから切り替えを行ってください。「HOLDモード」を使用する場合は、受信機【親機】側面の【HOLD Mode】スイッチをオンにしてください。

映像品質を切り替える (Videoモードについて)

本製品には、下記の二種類の映像モードがあります。

- 静止画の投影に最適な映像モード
- 動画の再生に最適な映像モード



Videoモードスイッチ

映像モードは送信機【子機】側面の【Video Mode】スイッチで切り替えることができます。(※投影中は切り替えはできません。)

「Off」(プレゼンテーションモード): 遅延が少なく静止画の投影に最適です。
「On」(ビデオモード): フレーム数が多く動画の再生に最適です。